

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年12月17日～12月23日 (5日分)	3.20	12月23日	不検出 (<0.53)	不検出 (<0.55)

小学校A 献立名

12月17日	ごはん 牛乳	豆腐のみそ汁、あじフライソースかけ、大根の炒り煮
12月18日	ごはん 牛乳	豚汁、ささみカツソースかけ、野菜のごまあえ
12月19日	ごはん 牛乳	中華スープ、ぎょうざ、麻婆春雨
12月22日	ごはん 牛乳	沢煮椀、きびなごカリカリフライ、五目煮
12月23日	ごはん 牛乳	ひき肉と小松菜のスープ、ちくわ磯辺天ぶらしょうゆかけ、ナムル

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年12月17日～12月23日 (5日分)	3.30	12月23日	不検出 (<0.58)	不検出 (<0.58)

中学校A 献立名

12月17日	ごはん 牛乳	中華スープ、ぎょうざ、チャプチエ
12月18日	わかめごはん 牛乳	豚汁、チーズチキン大葉巻き、海藻サラダ
12月19日	こめ粉コッペパン 牛乳	コーンスープ、えびカツソースかけ、野菜サラダドレッシングあえ
12月22日	ごはん 牛乳	みそワンタンスープ、豚肉しょうが焼き、春雨サラダ
12月23日	ごはん 牛乳	豆腐のみそ汁、かつおフライソースかけ、切干大根の煮物

- 検査結果の()内は検出下限値です。
- 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50